

## お 知 ら せ

## 『廃止措置技術セミナー』を開催します

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センターの福井県国際原子力人材育成センターでは、県が推進する「エネルギー研究開発拠点化計画」の一環として、原子力の安全技術と人材育成に貢献するための研修事業等を進めています。

このたび、原子力発電所の業務従事者や大学生を対象として、国内外の廃止措置の工事实績や技術等を学ぶセミナーを下記のとおり開催いたしますので、お知らせします。

なお、このセミナーは経済産業省「原子力の安全性向上を担う人材の育成事業」の一環として、実施するものです。

## 記

1. 日 時 ①平成30年10月2日(火) 9:00~17:00  
②平成30年10月3日(水) 9:00~12:00
2. 場 所 ①福井県若狭湾エネルギー研究センター 第1研修室  
(福井県敦賀市長谷64号52番地1)  
②日本原子力研究開発機構ふくいスマートデコミッションング技術実証拠点  
(福井県敦賀市木崎65号20番地)
3. 概 要 国内の廃止措置の課題、地元企業の役割、人材育成の必要性についての講義や国内外の廃止措置の工事实績や技術を紹介する講義や実習を実施し、廃止措置に関する理解を深める。  
(別紙のカリキュラム参照)
4. 取材範囲 今回のセミナーの取材については、次のとおりとさせていただきます。  
①日時 10月2日(火)  
9:00~9:10 開講式  
9:10~10:30 講義1「廃止措置の課題と地元企業の役割」  
10:40~12:00 講義2「国内の発電所における廃止措置の状況」  
13:00~14:20 講義3「欧州の発電所における廃止措置の状況」  
14:30~15:50 講義4「国内の廃止措置と人材育成の必要性」  
場所 福井県若狭湾エネルギー研究センター 第1研修室  
②日時 10月3日(水)  
9:30~11:50 廃止措置工事の仮想体験等の実習  
(複合現実感システム体験、レーザー स्क্যান体験)  
場所 日本原子力研究開発機構ふくいスマートデコミッションング技術実証拠点

## 〔申し込み方法等〕

取材を希望される報道機関の方は、事前に別添の取材申込書で、下記「お問合せ先」までFAXにてご連絡願います。また、当日は当該開催場所にお越しく下さい。

## お問合せ先

(公財) 若狭湾エネルギー研究センター  
福井県国際原子力人材育成センター  
金島 Tel: 0770-24-7274  
Fax: 0770-24-7288

別添

若狭湾エネルギー研究センター 福井県国際原子力人材育成センター行  
FAX 0770-24-7288

## 取材申込書

### 「廃止措置技術セミナー」

(10月2日、3日 実施)

報道機関名

--

来訪者氏名

(フリガナ) 氏名	2日	3日	連絡先電話番号	備考 (TVカメラの有無等)
( )				
( )				
( )				
( )				
( )				
( )				

取材日に○を記入ください。

9月28日(金) 15:00 までにお申し込み願います。

## 「廃止措置技術セミナー」カリキュラム

\* 太枠内が今回の取材範囲です。

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
10/2 (火)	開講式	<b>&lt;講義-1&gt;</b> 廃止措置の課題と地元企業の役割  [柳原敏特命教授(福井大学附属国際原子力工学研究所)]	<b>&lt;講義-2&gt;</b> 国内の発電所における廃止措置の状況  [井口幸弘副所長(日本原子力研究開発機構新型転換炉原型炉ふげん)]	昼食	<b>&lt;講義-3&gt;</b> 欧州の発電所における廃止措置の状況  [Martin Brandauer(ドイツ カールスルーエ工科大学)]	<b>&lt;講義-4&gt;</b> 国内の廃止措置と人材育成の必要性  [岡本孝司教授(東京大学大学院工学系研究科)]	休憩	<b>&lt;パネルディスカッション&gt;</b> 受講生との意見交換(ディスカッション)  司会: 福井大学 川崎先生 パネリスト: 岡本講師 柳原講師 井口講師 Martin Brandauer講師	
10/3 (水)  *希望者のみ	スマデコ概要説明(安全規則含む)	<b>&lt;実習&gt;</b> 廃止措置工事の仮想体験 (9:30~11:50:複合現実感システム体験、レーザースキャン体験、10:30~10:45休憩含む)  [日本原子力研究開発機構]		質疑応答					